

主な内容

マイナンバーカードを利用した引越しワンストップサービスが 7面
始まりました

新型コロナウイルスワクチン 文化会館 8面
での接種は2月25日(土)で終了します

発行/浦安市
所在/〒279-8501 千葉県浦安市
猫実一丁目1番1号
編集/企画部広聴広報課
☎047-351-1111(代表)
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

市の人口と世帯 人口=169,636人(+84) 男=82,464人(+39) 女=87,172人(+45) 世帯数=83,215世帯(+71) 令和5年1月末現在()は前月比

各記事に掲載しているIDを市ホームページの「広報ページID検索」に入力すると、該当のページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます

あなたの近くにも

まちづくり活動

「まちづくり活動」と聞いて、
どんなイメージが浮かぶでしょうか。
まちで見かけたイベントや利用したことのある場所で行われていることが、実はその一つかもしれません。
意外と身近にあるまちづくり活動について、
知ってみませんか。

【問】 市民活動センター ☎305・1721

まちプラ文化祭・
市民活動フェスタ with



浦安水辺の会
リバーウォーク

まちづくり活動とは

公益的な活動で、分野の限定はありませんが、次のような活動です。

- 市民の皆さんが自発的・主体的に行うもの
- 地域の生活の向上・改善に結びつくもの
- 継続的な活動
- 市民に対して常に活動内容が開かれているもの

市民活動センターを利用している活動団体は200団体以上。「定年後に時間ができたのでじっくり活動したい」「仕事の合間に仲間と」など、それぞれのペースで活動しています。

市民活動センターホームページでは、活動に関するイベントのお知らせや、活動団体を検索することができます。

[市民活動センターホームページ] <https://www.u-shimin.genki365.net>

少しだけ自分の周りに目を向けてみると、地域の中で気にかかることはありませんか？
難しく考えなくても、ここがよくない
というなと思ったら、『まちづくり活動』につながります。活動を継続するために、事業で収益を得て活動費に充てることもできます。



INTERVIEW 自分の興味で活動も広がっていきました

水辺に関心を持ってもらい、川や海を大切にすることを育むための活動をしています。水辺のウォーキングやEポートに乗る体験活動などの企画や、クリーンアップによる環境保全に取り組んでいます。

【問】横山（浦安水辺の会） ☎090・6703・0129



浦安水辺の会 事務局長 横山 清美さん

Q 活動を始めたきっかけは

近隣市の活動団体が計画していた三番瀬のごみ拾いを浦安でもできないかと思い、実際にやってみたら、びっくりするくらいごみが多かったです。平成11年から三番瀬クリーンアップ大作戦というごみ拾い活動を始めたんですが、あまりにごみが多いので広く声を掛けて一緒にやってくれる人を募りました。三番瀬の護岸は立ち入り禁止なので、行政にも入ってもらい、最初は「浦安三番瀬を大切にしよう」という団体で活動しました。そのうちに、このごみはどこからくるんだろう、海からの漂着物ではなさそうなので川から流れてくるのかな、と思って川を見に行こうとしましたが、川辺も基本的に立ち入り禁止なので入れないんです。じゃあ団体であれば活動として川の様子を見ることができると作ったのが「浦安水辺の会」

です。「安心、安全な生活」をテーマにしている、水辺での危険回避や救命を学び始めました。

私はガールスカウト活動をしていたんですが、そのなかで水に用心するというのを教わりました。水には危険な面もあるけれど、楽しいから子どもは好きなんです。子どもの経験のためにも、近くで水辺を体験できればいいなと思っていました。

最近は境川でもクリーンアップを行っています。ごみを拾うときには、管理用道路を下りてさらに水辺の近くに行きます。境川の川辺には小さいカニがいるんですよ。一緒に子どもたちとカニ釣りしたら、楽しんでくれました。

Q 実際に活動を始めるまではスムーズにいきましたか

なにかがすごく大変だったというのはいない

ですね。県と連携して活動したり、市も協力的だったりして、行政と一緒に進めていけたので、私が知らないところで調整してくれた部分もあったのではないかなと思っています。

Q 活動のやりがい・楽しさなどはどんなところですか

水辺に興味を持ってくれる人が増えるのはうれしいですね。中学生・高校生が初めてのボランティアで参加して、次回はご家族を連れて来てくれたことも。小学生が数年かけて自由研究で取り上げてくれたこともありますし、何十年も浦安に住んでいるけれどこんな水辺があることを知らなかった、という方もいます。

これから境川の「かわまちづくり」というのが始まります。これは、カフェを作るとか川辺の活用を国に提案することで、川を使いやすくする仕組みなんです。この仕組みを利用して何かやってみたいと思っていますが、そのためには市だけではなく、市民や企業が入っていかないといいなと思います。

Q 大変さを感じるのとはどんなところですか

会の中心になっている皆さんは仕事をしていたり、ほかの活動を掛け持ちしていたりと忙しく、日程調整は難しいですね。でも、自分の時間を割いて行うのが「活動」だと思うので、大変というよりは楽しんでやっています。



川に親しむリバーウォークでは、会員による説明を聞きながら歩きます

活動を支える場所

●市民活動センター（市役所10階） ID 1001354

活動を行っている方・これから始めようとしている方の相談に応じます。ほかにも、事務作業に必要な備品・機器の貸し出しや、関連図書による情報収集など、さまざまな側面から活動を支援します（備品や施設の利用は、事前に利用承認が必要）。

【開所時間】 日～金曜日午前9時～午後5時



会議室

●まちづくり活動プラザ（入船5-45-1） ID 1022486

まちづくり活動を行っている団体が利用し、さまざまな世代の人々の交流や活動ができる施設です。多目的室や体育館、運動場、備品などを貸し出しています（事前に利用登録が必要）。

【開館時間】 午前9時～午後9時（体育館と運動場は月～金曜日午後5時まで）



多目的室



活動に興味がある方は…

身近にある問題、ひとりでは解決できなくても、一緒に行動できる仲間がいるかもしれません。「こういう分野で活動している団体はある？」「いま気になっているこのことを解決するために動き出したい」など、興味は

あるけれどどうやって始めればいいのか分からないという方は、相談してください。同じ問題に関心がある団体を探す方法や活動の進め方などをアドバイスします。

【問】市民活動センター ☎305・1721

まちづくりフェスタ with

市内で活動している団体が集まり、販売やワークショップなどをを行います。
【時】3月19日(日)午前10時～午後4時 【所】まちづくり活動プラザ
【問】市民活動センター ☎305・1721



昨年の様子